

2019Japan National Team Report "選手"



報告者	クラブ 江の島ヨットクラブジュニア 学年 9 氏名 服部 輝海		
大会名	The 2019 Optimist Asian & Oceanian Championship		
開催地	Mussana Sports City, Oman		
大会期間	Sep 30~Oct 7, 2019		
セールNo	JPN 3351	最終順位	107/141

- 帰国後1ヶ月以内に、チームでまとめた上、海外派遣担当までメールにて送付して下さい
- JODA理事会にて確認の後に、ホームページに公開します
- 記入時の注意点
 1. このレポートは今後海外派遣レースに参加する選手、役員また日本のジュニアのための資料です
 2. なるべく詳細に記入して下さい
 3. 大会本部や運営、他国や他国選手また特定の個人を批判するような記述はしないで下さい
- 写真資料について
 1. このレポートを補足する資料として必要な場合は、文中に貼り付けて下さい
 2. 他国のOP艇を接近して撮影することを禁止します

気温、水温、ウエアについて	毎日35度以上の気温でとても暑い気候でした。 水温はぬるかったです。 ウエアは基本ラッシュにスパッツで海上では直射日光の方があつかったです。
海面(湖面)の特徴や風の傾向	朝はほとんどなく11時頃から北のシーブリーズがやってくる感じです。 そこから4時ごろにかけて少しずつ右の方に振っていく感じでした。 波は少し高かったです。
セッティングで注意したこと	いつも通りのセッティングを心掛けました。
セーリングで注意したこと	自分が体も大きいから海外の選手のスピードに負けないように、スピードをしっかり出すことを一番意識しました。
海上で練習したこと	ボートシェアのマレーシアの選手と一緒に走りの練習をしました。
実際のスベリはどうか？	最初は微妙だったけども、後半になるにつれ他の選手に後れを取らないように走ることができました。

スタートは、どうでしたか？	スタートは比較的トップスタートができました、一度だけ出過ぎてUFDをとってしまいました。
コース戦略はどうでしたか？	基本的に両方の奥に強い風があつて、スタートのポジションなどでどちらに行くかは決めたが、結果的に右が多かったです。ふれが右にシフトするから右の方が安全と判断しました。
自分より上位の選手との違いは？	スタートが良くて、スタート後にトップスピードでリードしていました。体をととてもよく動かしていました。
国内の練習で役立ったこと	スタートを合宿でたくさん練習したこと。
国内の練習で足りなかったこと	走りに練習。タクティクスよりも基本的な動作練習が必要だと感じました。
印象に残った外国選手は？	マレーシアの11番、19番
行く前と、行ってからで違ったことはありましたか。	もっと早く乗れたらとより強く思いました。
今後の課題と目標は？	アジア選手権で学んだことを次の艇種で活かせるようにしたいと思います。英語をもっと頑張ります。
JODAへの要望	ポロシャツカッコイイのを作ってください。
その他	8年間OPをやって非常に楽しい経験ができました。これからもがんばります。

ご協力ありがとうございました
JODA海外派遣委員会